



強

福

小さな穴をめぐる争奪戦

好きな女の子を  
先輩から奪い合う

R18  
ADULT  
ONLY

共72P  
ゴムゴム

肉

肉



鈴木奈々さんって  
ほんと綺麗だよな。

見た目はクールな  
美人って感じだけど

でも俺は知ってる  
あいつ、本当は  
すごく優しいんだ

なあ海!  
さっさと告白  
しちやえよ

な、何言っ  
てるんだよ変な  
こと言うなって

変なことってなんだよ  
鈴木さんみたいな美人  
綺麗すぎて逆に誰も  
近づけないんだよ

もしかしたら、  
まだ処女かもよ

でも…

おいおい  
やめろって

このまま  
モタモタしてたら、  
そのうち図々しい奴に  
取られちゃうぞ

ほら、  
見てみるよ

バスケット部の田中健一が  
さっそく目を  
つけてるみたいだぜ

聞いた話じゃ、あいつに  
目をつけられた女は  
最後みんなあいつの  
玩具にされるらしいぞ



おい、友理  
お前にちよっと  
用がある

んっ  
んっ  
んっ  
もう少し...!!  
もう少し強く...!!

えっ...? な、  
何の用ですか?

お前、俺を手伝え

...な、  
何を?

こんな時に他の  
女のこと考え  
てるなんて

俺は鈴木奈々  
とやりたいんだ

ハッ！

お前はまったく  
恩知らずの女だ

あー！

俺以外に、お前の  
その底なしの  
性欲を満たせる  
奴がいるのか？

ご、ごめんなさい  
私が悪かった…

ごめんなさい…

ふざけるな！

俺に逆らう気か！

ハッ！

グズグズ  
するな

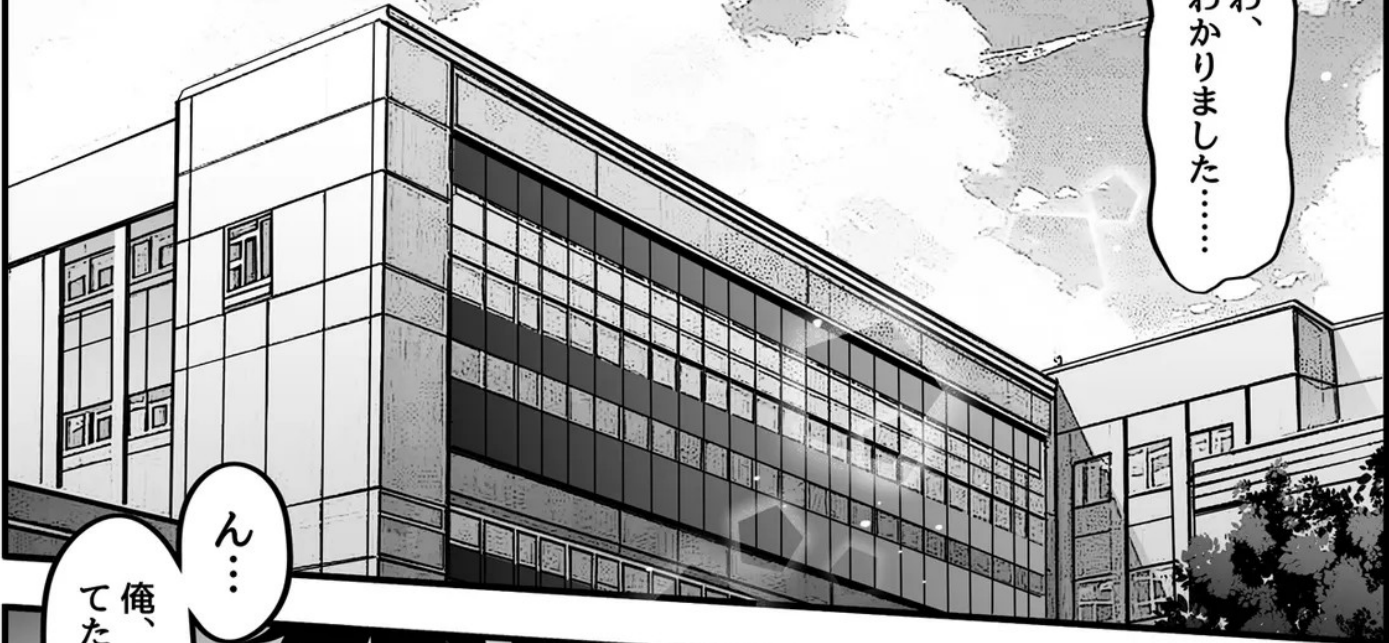
俺はそんなに  
我慢できない

だから  
今日からは  
毎日お前の中に  
出してやる

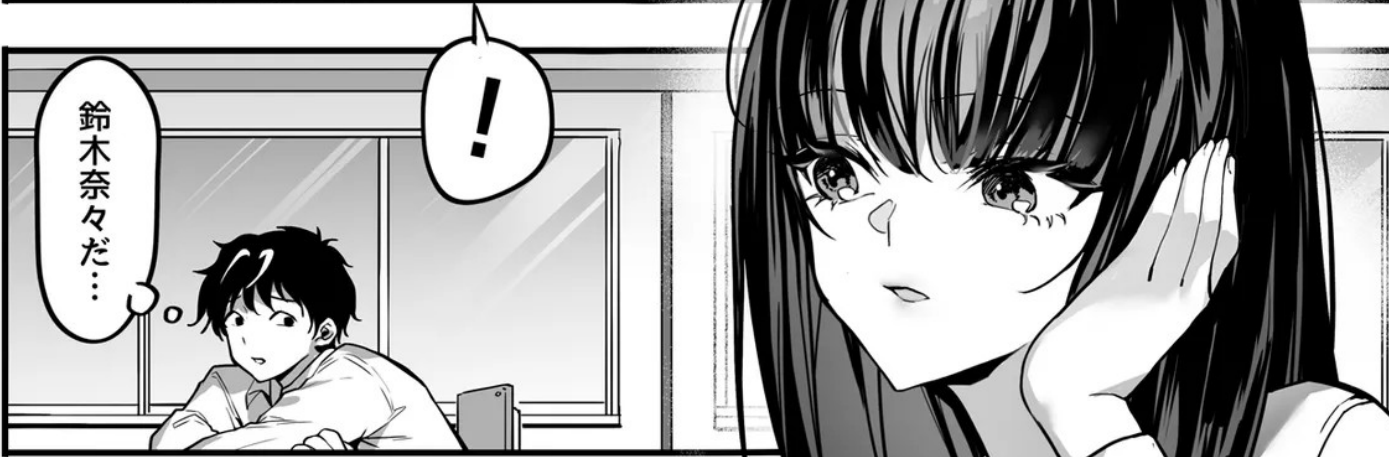
もし孕みたくないなら  
さっさと俺を手伝え  
^^ ^^ ..



わ、  
わかりました……



ん……  
俺、寝ちやつ  
てたのか？



鈴木奈々だ……

！



そんなの  
いやだ！



このままだと  
他の男に先を  
越されちゃう



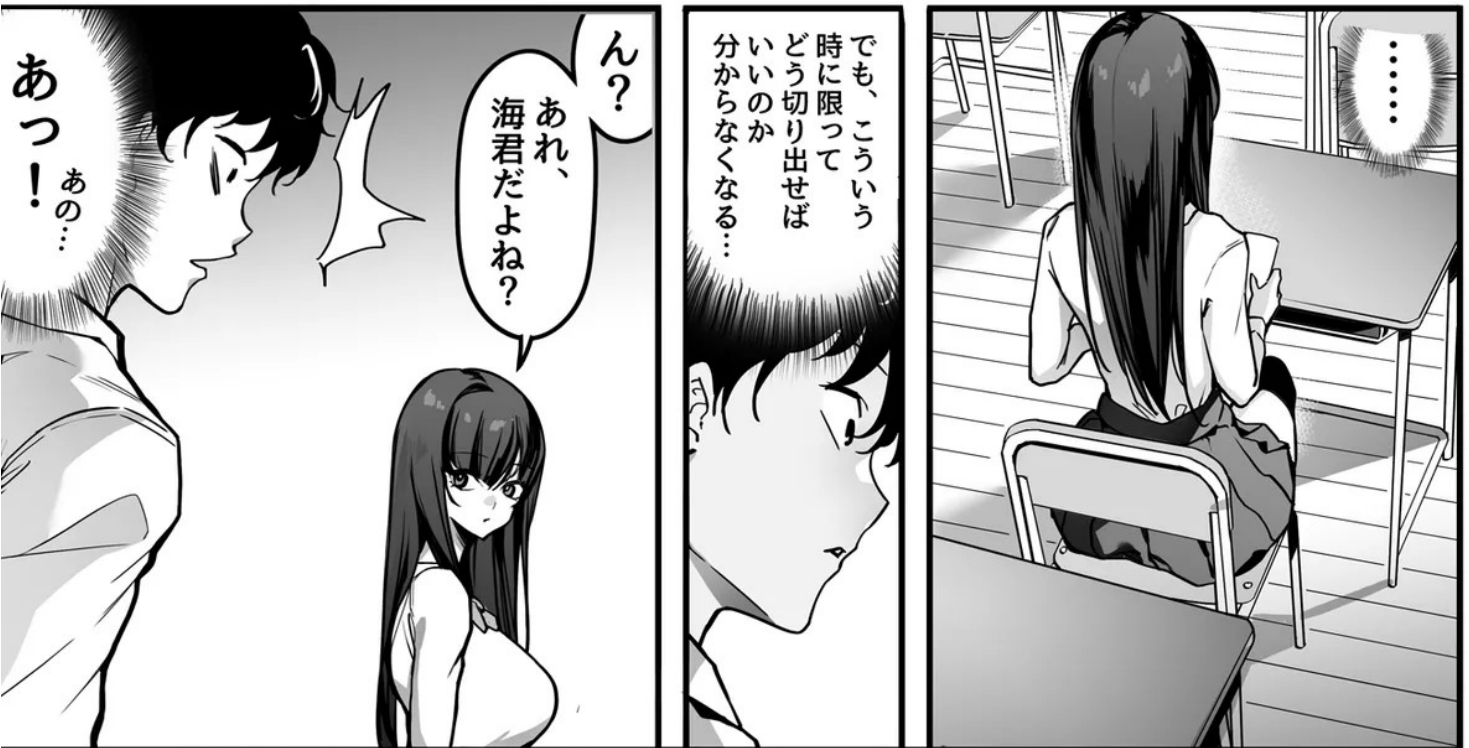
まるで夢みたい  
目を開けたら目の  
前にいてしかも誰にも  
邪魔されないなんて……  
こんな夢ずっと  
見ていたい



鈴木奈々と二人  
きりで話せるなんて  
絶好のチャンスだ

このチャンス  
絶対に逃せない

今こそ  
彼女に告白  
するんだ



……

でも、こういう  
時に限って  
どう切り出せば  
いいのか  
分からなくなる……

ん？  
あれ、  
海君だよな？

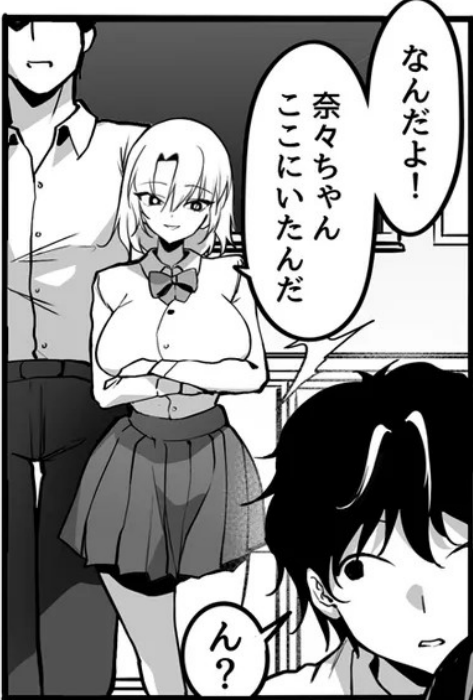
あつ！  
あの……



どうしたの？  
何か用？

鈴木奈々の  
笑顔…

ほんと、  
可愛すぎる…



なんだよ!

奈々ちゃん  
ここにいたんだ

ん?



やばい……  
もう全然考えが  
まとまらない

頭の中、真っ白だ



まったく!

私、ずっと  
と探してたんだよ

友理ちゃん、  
そうだったの?  
私を探してるなんて  
まったく知らな  
かったよ



私と心が通じて  
ないなんて  
許さないぞー!

だから  
お仕置きね!

あっ! やめて



うわ……  
すごい  
羨ましい

あんな風に  
奈々さんの身体を  
好きに触れるなんて

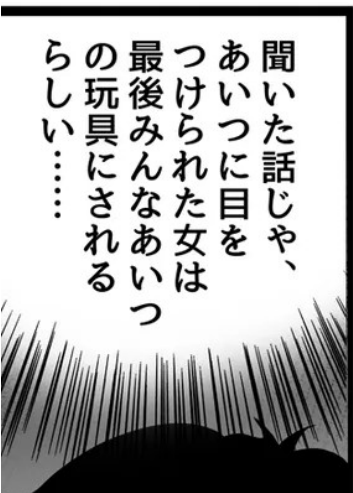
おい!  
お前邪魔だよ



うわっ!  
田中健一だ  
怖っ……

す  
すみません

だったらどけ  
バカ野郎!



聞いた話じゃ、  
あいつに目を  
つけられた女は  
最後みんなあいつ  
の玩具にされる  
らしい……



ああ、そうだ  
奈々ちゃん、知ってる?  
バスケット部の田中健一  
先輩のこと

こないだ大会で  
優勝したらしいよ

へえ、すごい  
おめでたいね!



来いよ来いよ  
みんなで行こうぜ

あっ、  
これって……



そんな  
大したこと  
じゃないって

ただの  
小さな  
大会だよ

でも、  
せっかくだし、  
優勝祝い  
をしようぜ

明後日の日曜  
カラオケな

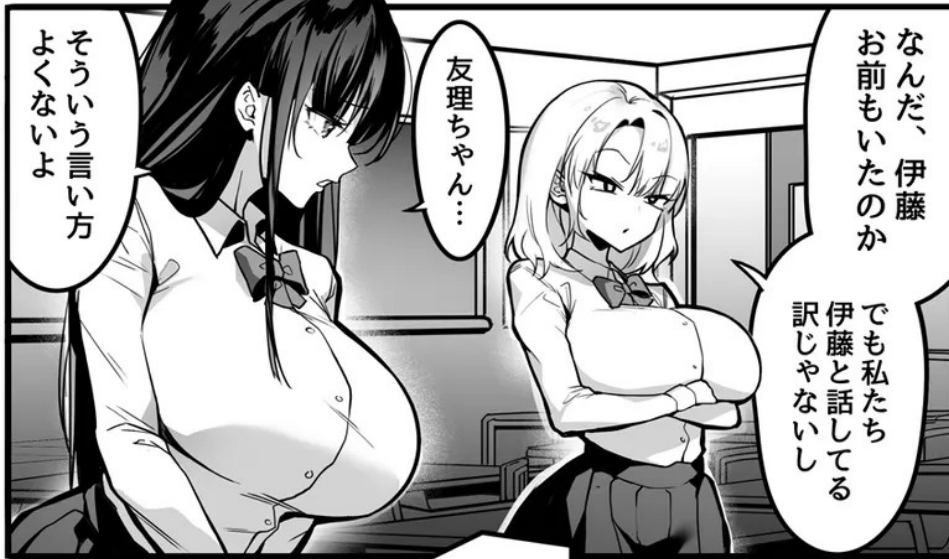
一緒に来ても  
らえるかな?



ほ、ほんと？

僕も参加して  
いいんですか？

本当にありがと  
うございます！



なんだ、伊藤  
お前もいたのか

でも私たち  
伊藤と話してる  
訳じゃないし

友理ちゃん…

そういう言い方  
よくないよ



……



もちろん  
来てもいいよ



あ、ありがとう  
ございます！



本当に俺を  
祝ってくれる人  
なら誰でも歓迎さ

お前も例外  
じゃないぞ





うっ…痛い…

もう絶対に  
田中健一とは  
関わらないよう  
にしよう…

どうせ

あいつはもう  
二度と現れない



そっちの準備は  
どうだ？

バカ野郎！

そんな言い訳は  
聞きたくない  
とにかく、  
早く準備しろ

この声…  
田中健一の声だ



何としても  
あの女を手に入れるんだ

あの薬を飲めば、  
すぐに欲情して  
抑えられなくなる…

それが  
「春血丸」だ

とにかく、日曜の夜  
までには決着をつける

必ず鈴木奈々を  
俺のものにしてやる

^^ ^^ ^^ ^^

な、なに



ごめんね、少し遅れちゃった

俺も今来たところだよ

ガ  
ラ  
オ  
ケ

ランチ営業中

わあ  
すごいドリンク  
の量だね  
どれも美味し  
そう！

そういえば、  
伊藤君、まだ  
来てないの？

あー残念な  
んだけど…

あいつ、  
なんかバイト  
みたいで…

すみません

...



やあ、みんな!

えっ…?

どういふこと…?

あれ?伊藤君どうして  
こんな格好なの?



はは…

奇遇だね!  
まさかみんな  
俺のバイト  
先で祝う  
なんて!



奈々ちゃん…



おいおい



この後お前と  
二人で話がある



それは  
よかった!

伊藤君もう来ないと  
思っていたの!

このバカ

お前本当に死にたいのか?! それとも何か他に企みでもあるのか?

今から俺の言うことをよく聞け

はは…

今日は俺と鈴木奈々の大事なデートなんだ

余計なことをして俺の邪魔をするなよ

もし俺の邪魔をしたら



本当に殺してやるからな

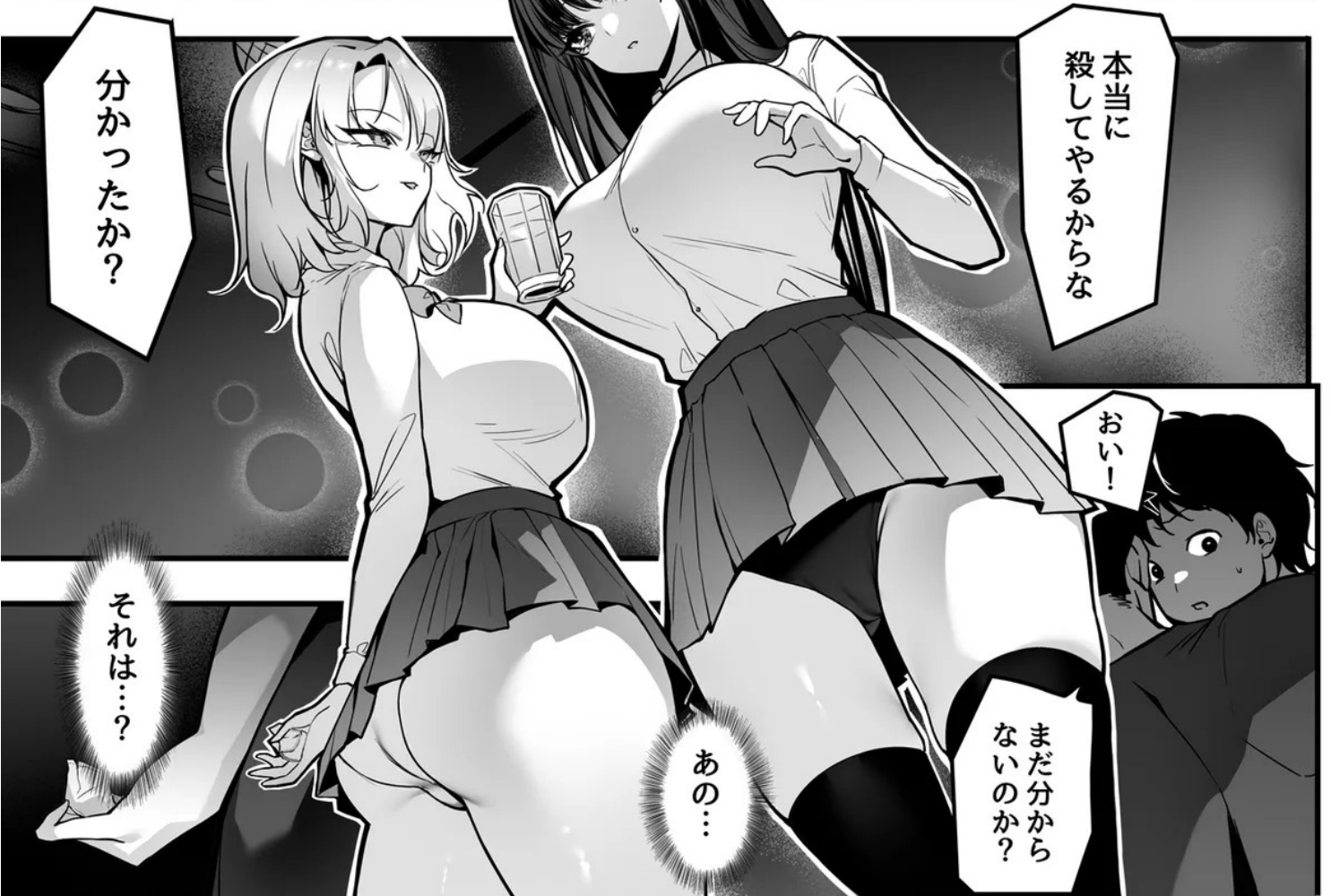
分かったか?

おい!

まだ分からないのか?

あの…

それは…?

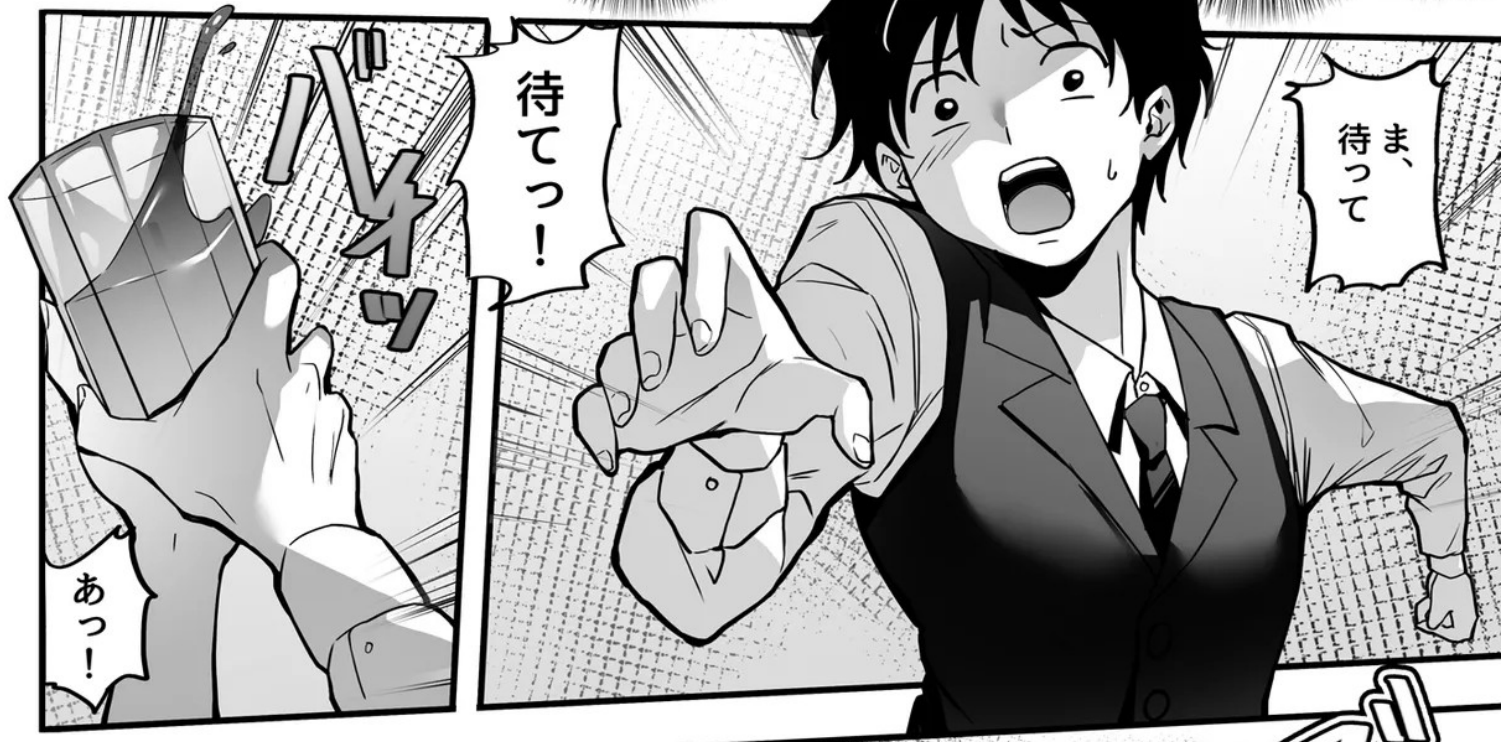




絶対にあの媚薬を  
飲ませてやる

あれを飲めば、  
すぐに欲情して  
止まらなくな  
るらしい

「春血丸」飲ん  
だらヤリたくて  
たまらなくなる  
薬だ



ま、  
待って

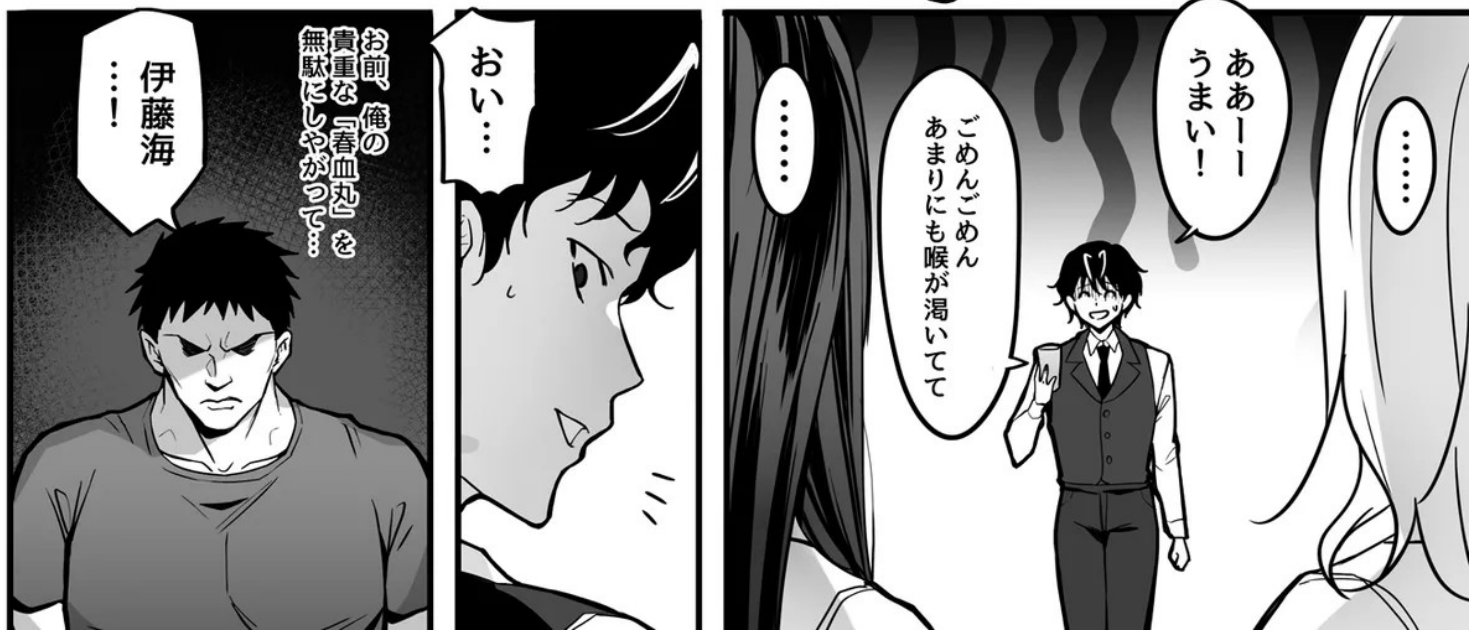
待てっ！

ハ  
ネ  
ツ

あっ！



よし！  
これで鈴木奈々  
にも少しは  
効くだろ



ああー  
うまい！

ごめんごめん  
あまりにも喉が渴いてて

おい…

お前、俺の  
貴重な「春血丸」を  
無駄にしゃがって…

伊藤海  
…！



なんでこんな所でサボってるんだよ!

お前、まだバイト中じゃなかったのか?

このクソ野郎!



お前なんか呼んでない誰も勝手に入ってくるな!

ドアを見張ってる!



まだ手はある

こんなバカに邪魔されてたまるか



ふんつ、  
焦る必要はない



友理は本当に  
いい女だ



あの子  
さえいれば



どんな  
場所でも

ふふっ



どんな女でも



もじりすべ…



^^  
^^  
^^



サッ

そういう  
ムードに



ゆ、友理ちゃん

だんだん濡れてきた…



んっ…



そろそろ  
時間だな



ほら、  
こうやって



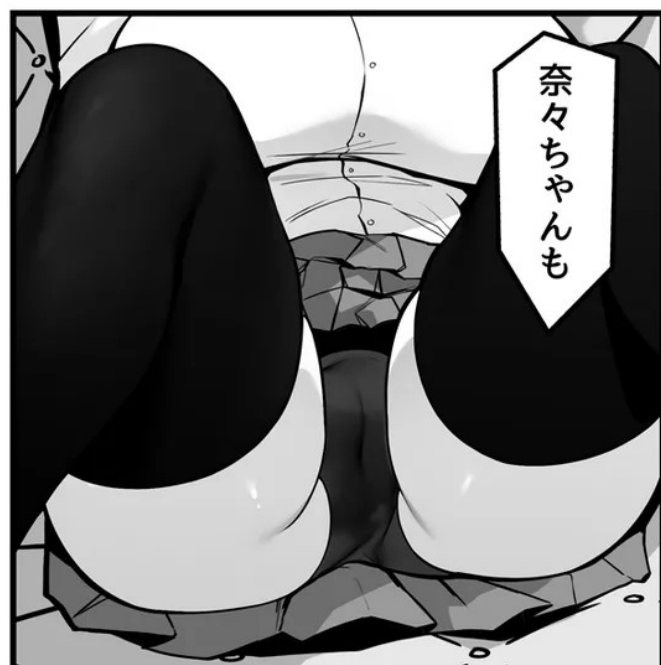
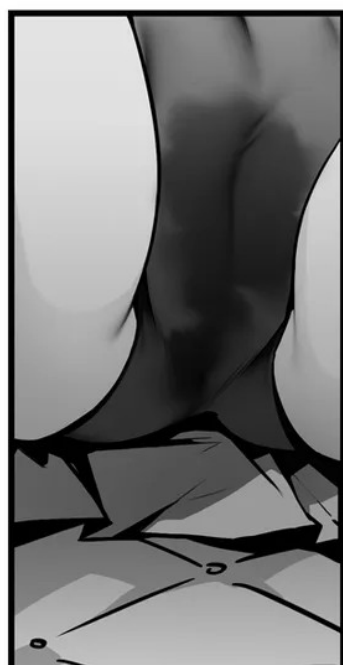
わあ……!

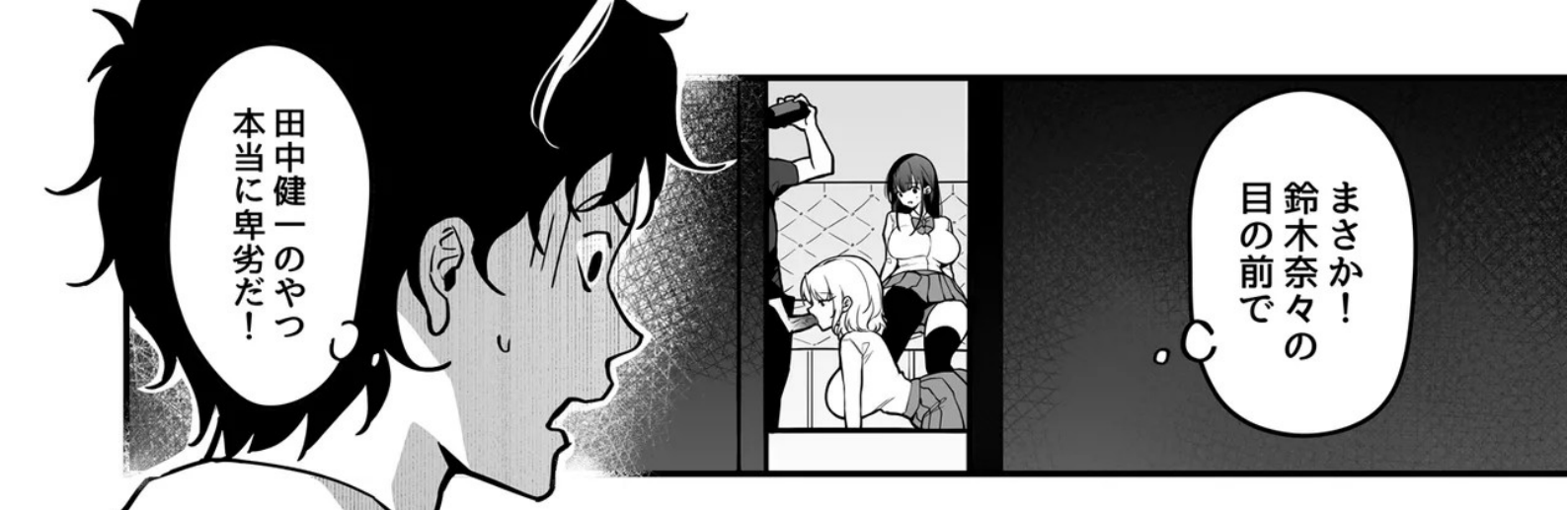


ここに大きな  
おチンチンがある!



奈々ちゃん、  
見て!



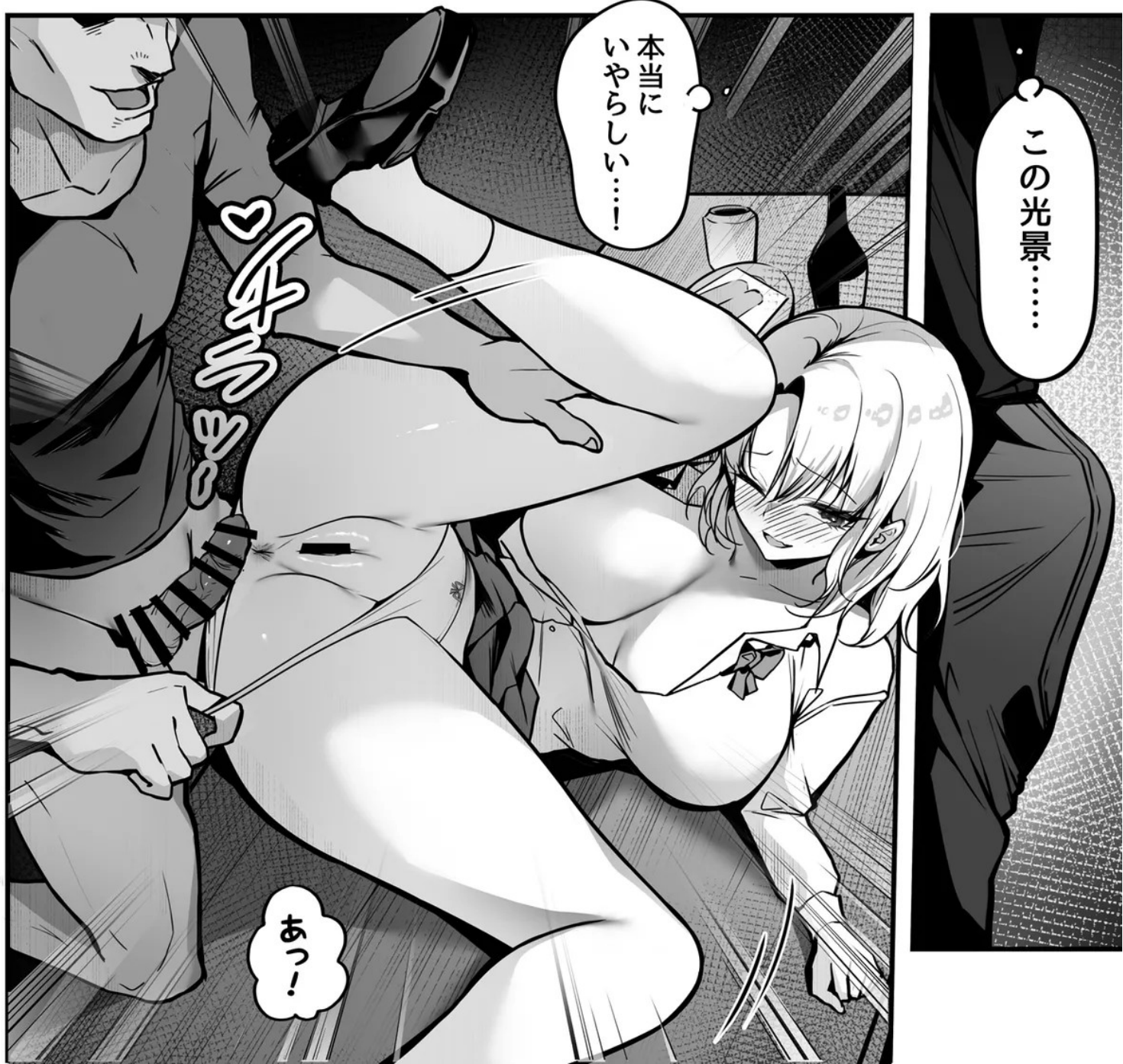


田中健一のやつ  
本当に卑劣だ!

まさか!  
鈴木奈々の  
目の前で



でも...



本当に  
いやらしい...!

この光景.....

あっ!



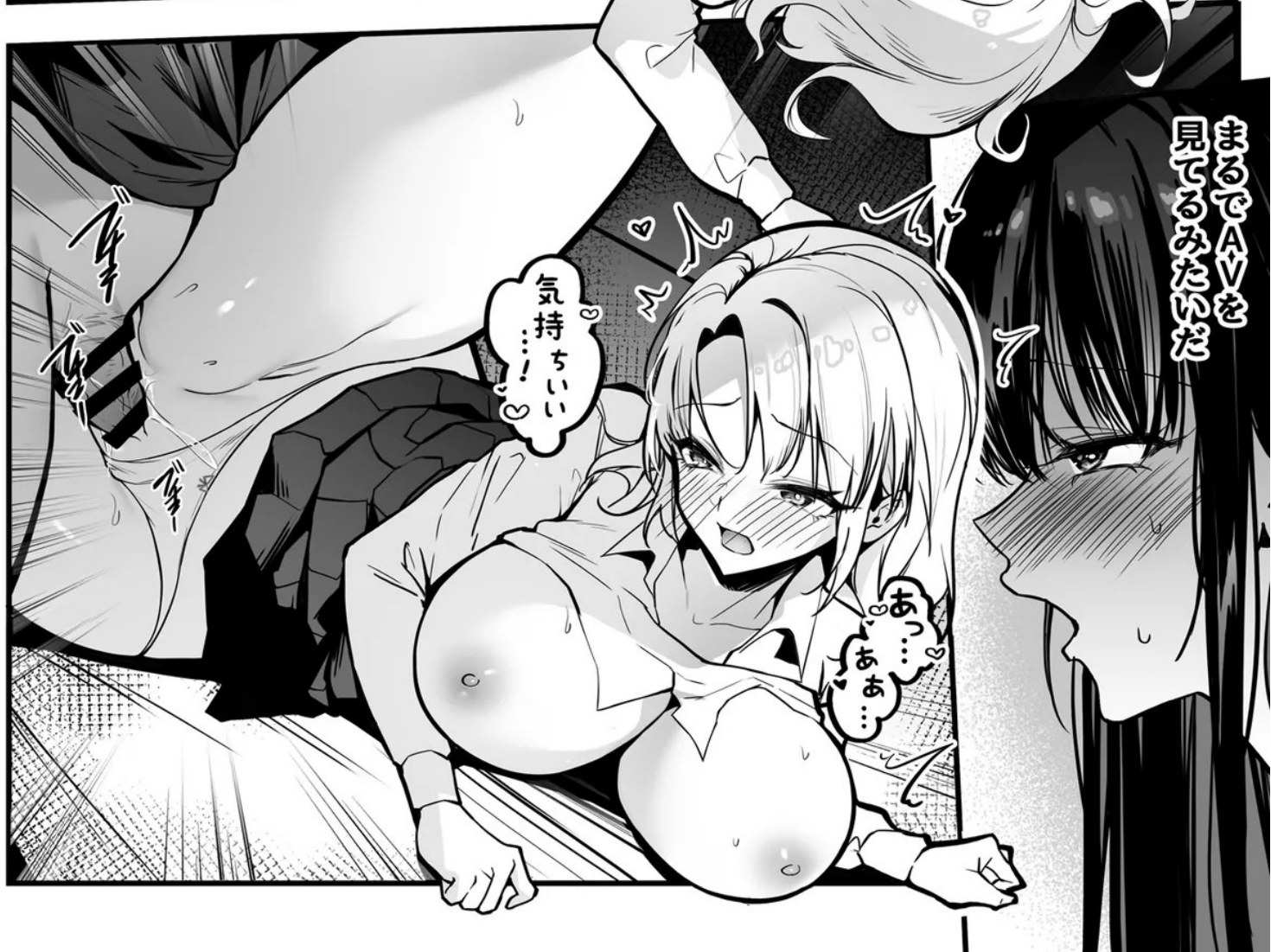


まさか  
クラスメイトの前で  
こんなことを

ほ、本当に……  
いやらしいですねー！

す……す……  
す……す……

す……す……  
す……す……



まるでAVを  
見るみたいだ

気持ちいい……！

す……す……  
す……す……



んっ…

さすが「春血丸」  
の効果だ鈴木奈々にも  
だんだん反応してきた！

んんっ…

……

サッ！

んっ…！

んんっ…

んっ……！

んっ！

^^……

そろそろ  
頃合いだな



奈々ちゃんって本当に美人だよな……

ヤッ

悪いな

君こそが俺の本当のお客さんだ



しっかりと  
もてなさ  
ないとな!

!



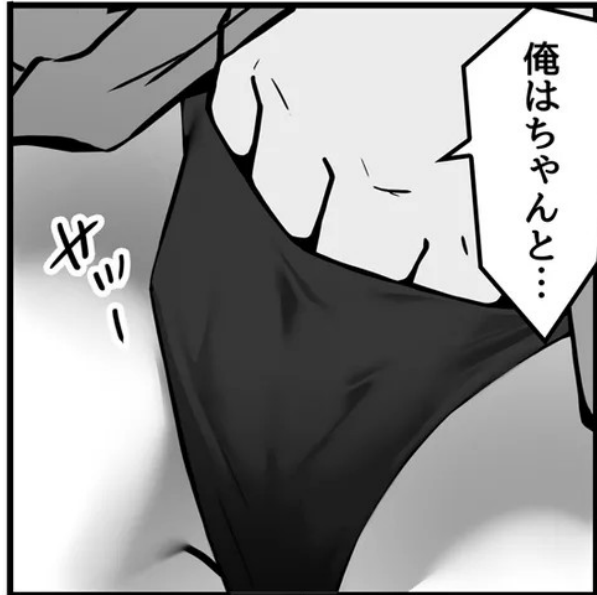
でも、心配するな

うん……



俺はちやんと……

ヤッ



あ……

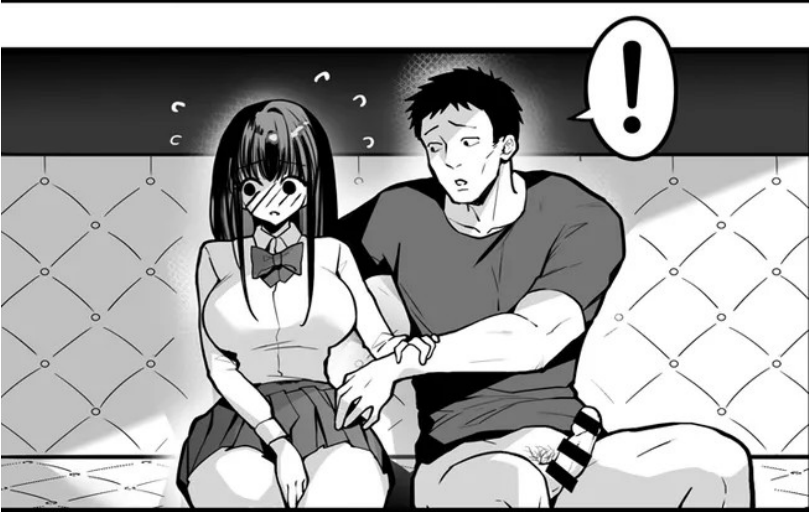
満足させて  
あげるよ……





すみません  
ちよつと  
お邪魔します

あの……



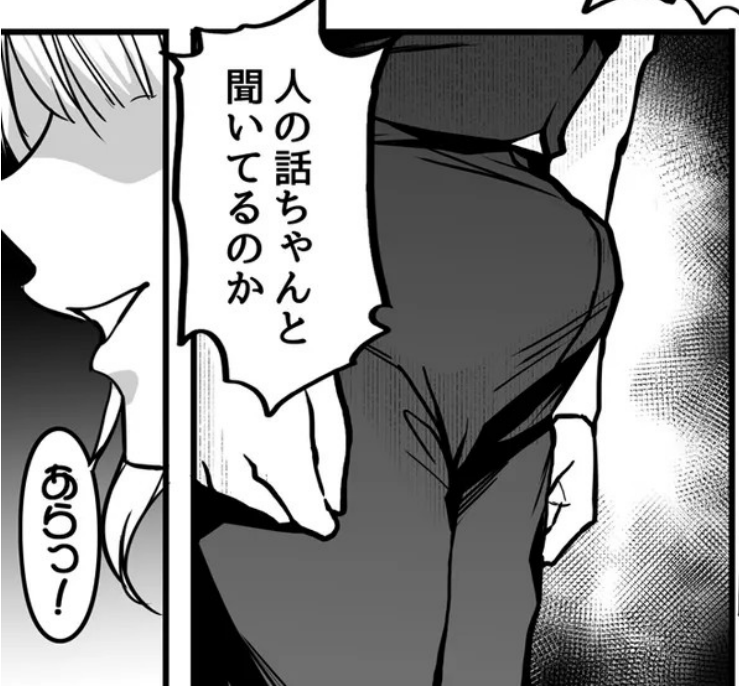
!



い、伊藤君



さっき、入って  
くるなって言っ  
たはずだろ!



人の話ちゃんと  
聞いているのか

あーっ!



この野郎!

お前というバカ  
は何回言わせれば  
気が済むんだ



さ、佐久間さん…  
こ、これは…？

黙って見てろよ  
今日お前、  
ついてるな

な、何…？



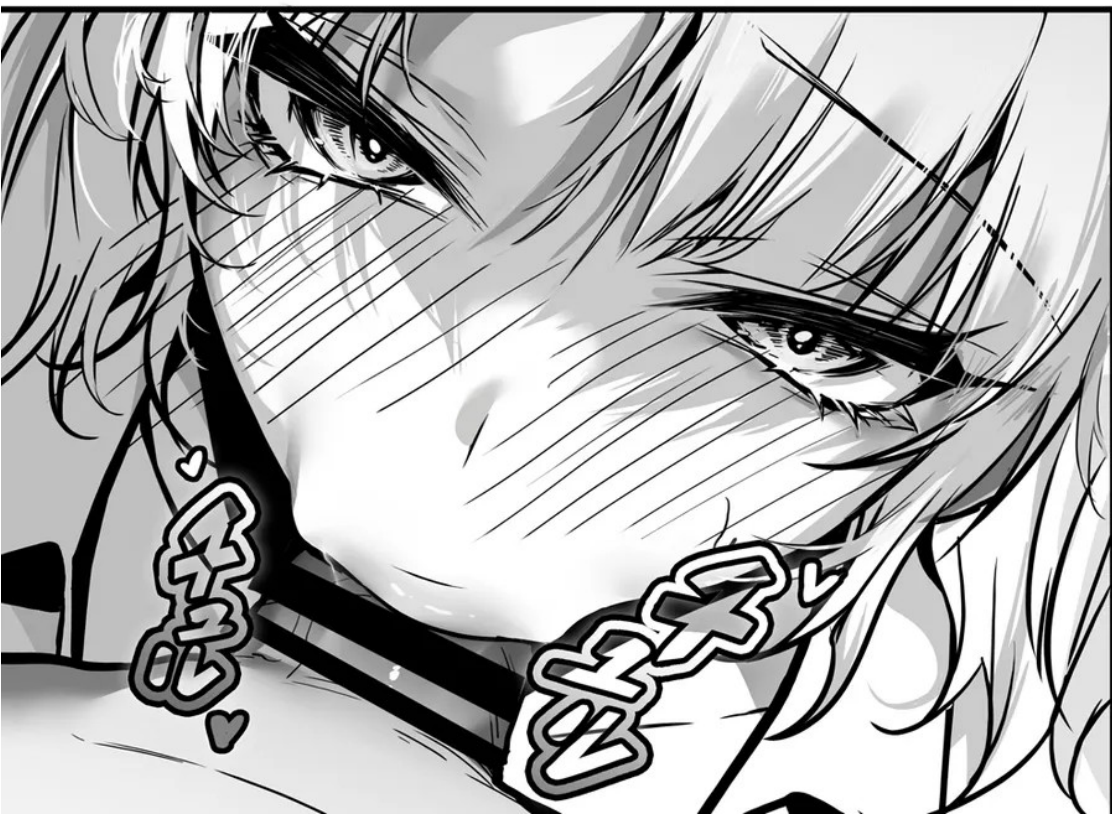
こいつ…  
マジかよ…

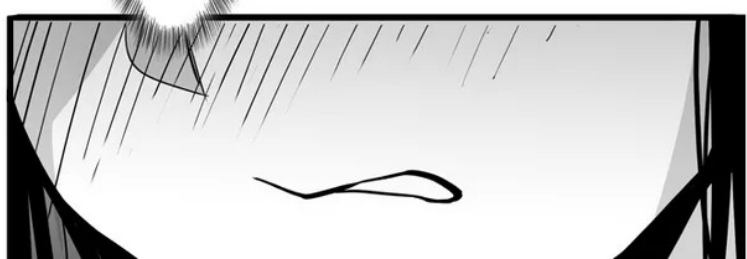
こんなに  
大きいなんて  
思わなかった



すごい！  
でかすぎ！

うわっ—！













っ



俺を見ながら  
楽しんでる？

奈々ちゃん  
もしかして



あつ！  
ダメだ！

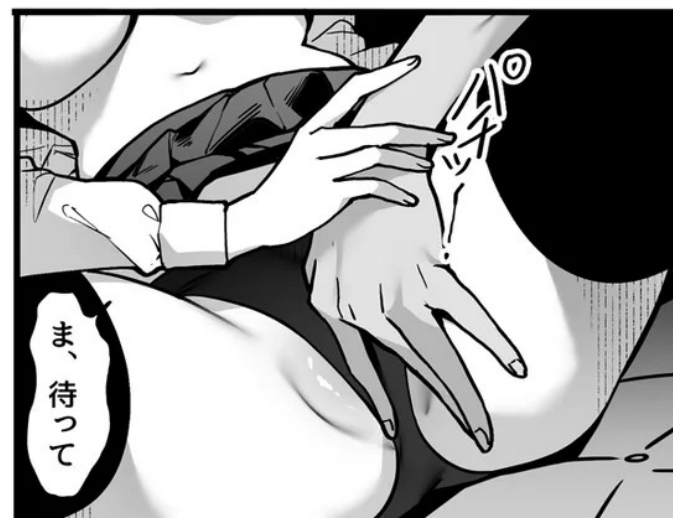
鈴木奈々と  
目が合った…



ごめん



？



ま、待って

な、何?!

鈴木奈々が…

俺のことを  
気にしてる？

私今は  
そんな気分じゃない…

んっ!  
どういうこと  
急に大きくなった

!







すごく満たされる！

すごく……



！



んっ……

すごい、  
大きい！



あっ……



まさかこんなに  
大きいなんて

どうして  
こんなことになっ



ほんとにすごく  
気持ちいい!



あぁっ!

あぁっ!

あぁっ!

あぁっ!



んっ…俺も…  
すごく気持ちいい…



はっ、離して

バカ野郎!



俺が欲しい女は、  
絶対に俺のモノにする！

このクソ女！  
いい子ぶってん  
じゃねえ！



いやああっ！

痛いっ！



鈴木奈々が！





やっ…  
やめてー!

へへっ、怖がるなよ  
そんな乱暴には  
しねえって



や、  
やめろーー!



でも、彼女はもう  
先輩のもの

海君だって、奈々と  
やりたいんでしょ?



無駄だ!



だから  
お前の今の  
役目は……

じじじ…



もしお前が私を満足させられたら

あつ

もしかしたら……



ちゃんと私を気持ちよくさせること!

あつんっ……

アツ

アツ

アツ



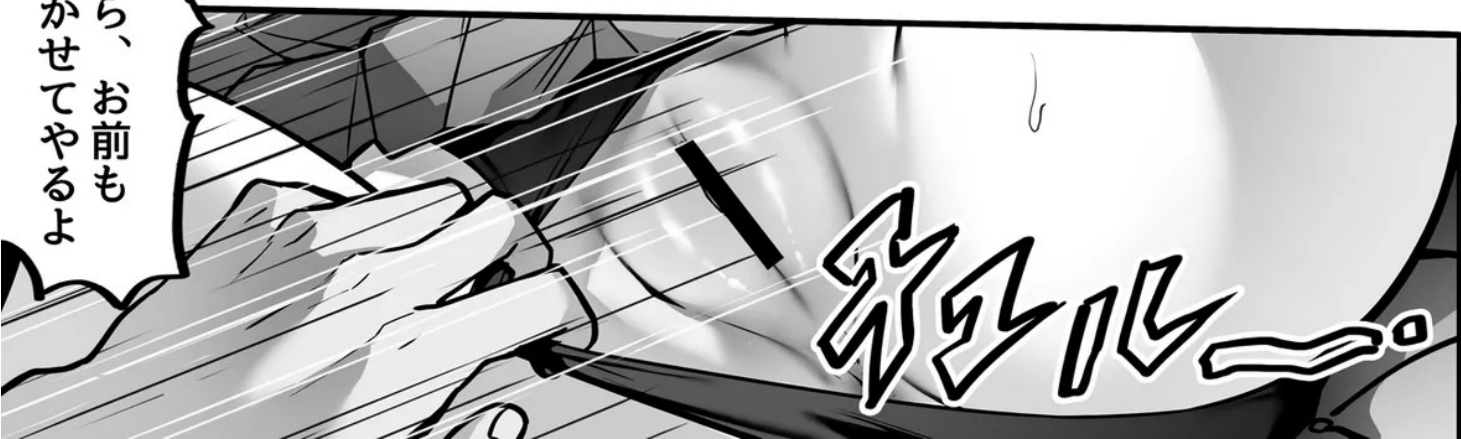
お前の気持ちも考慮してやるよ

先輩が満足し終わってからの

んあつ……



ほら、お前もイかせてやるよ



アツ



お願い...

お願いだから...

は、離して...  
お願い.....



!?

グギ

簡単なこと  
ではないぞ

私を満足  
させられるまで  
逃げられると  
思うなよ



グギ!!



.....

僕が友理さんを満足させることができれば

それでいいんだよね？

なんだって？

いやああう！

アハハハ！

あ♡♡♡



俺も全力で

バシバシ叩いてやるぞ!!

奥まで入った!

あぁっ

あぁっ

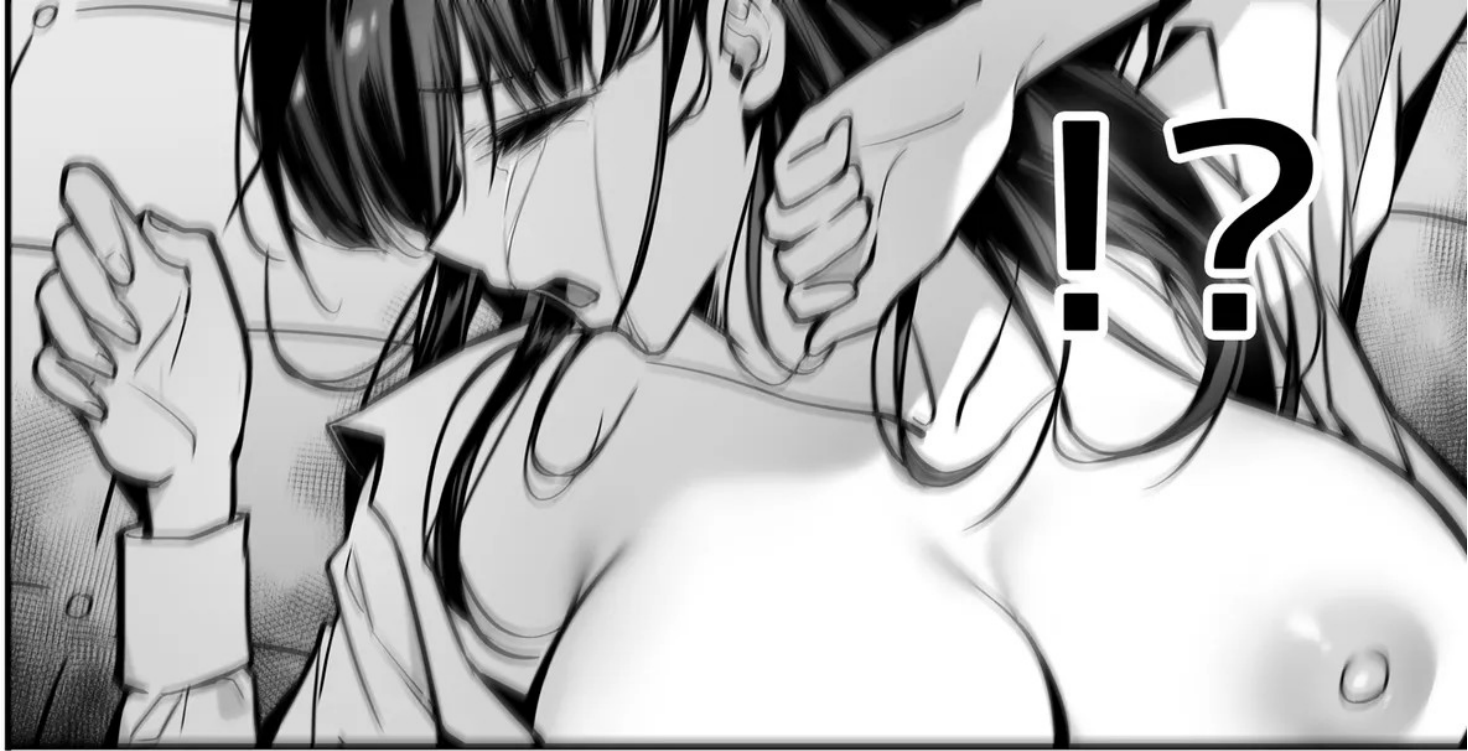
あぁっ

あぁっ









こ、こ、これは…

この野郎……

すごい気迫だ！

もしや「春血丸」を飲んだことと関係してるのか？

それにしてもなんで……

グググ

グググ

ハハ

ハハ





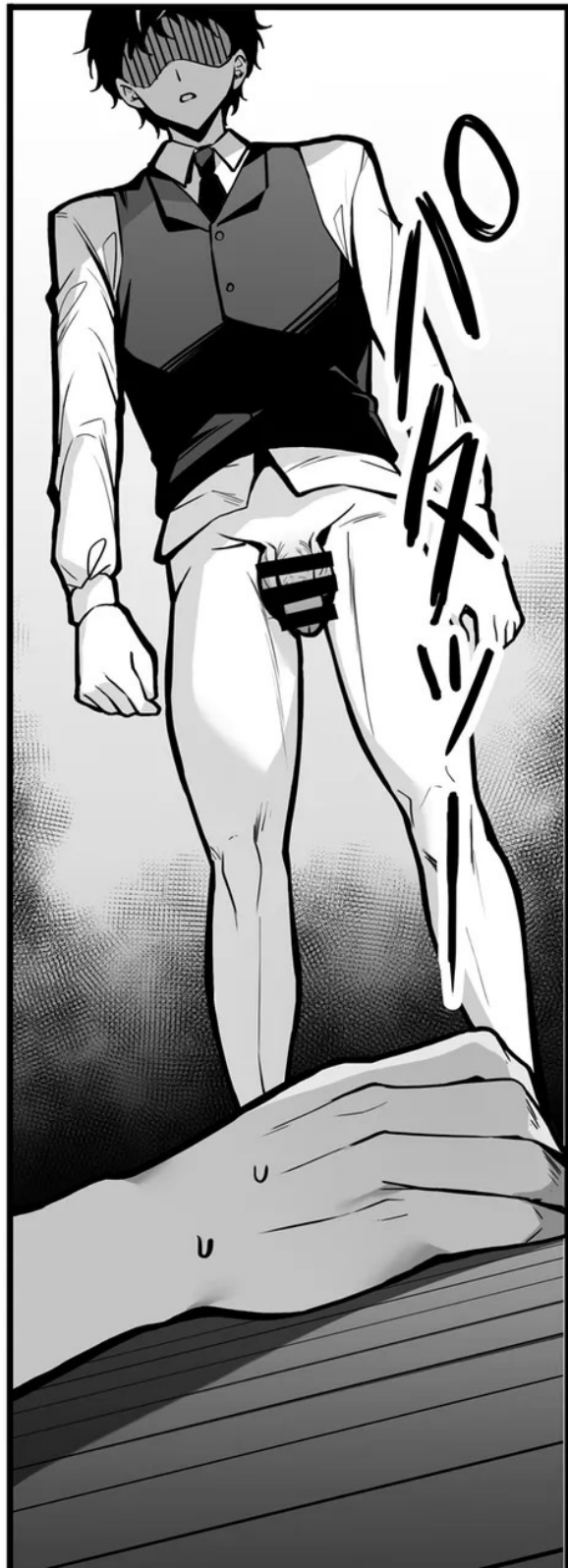
伊藤君…？



あの…

田中先輩…

まるで、あの人の  
みたいだ



お前…

なんかすごく  
疲れてる  
みたいだけど



このままじゃ  
ダメだよ

一回しっかりと  
……



お前…

休んだ方が  
いいと思う

あ、  
伊藤君…？

…

鈴木さん、  
もう安心して！  
もう怖がること  
なんてないよ

俺が混ぜた睡眠薬入りの  
飲み物を飲んだから、  
しばらく眠ってるはずだよ

田中先輩  
彼は…

でも…

うん…



あつ！ご  
ごめん！



媚薬のせいで  
まだ薬が効いてる  
みたいだね

……



んっ……

はあ……さつき  
飲んだ媚薬  
ほんとに  
強烈だな！  
さつき抜いた  
ばかりなのに……



だめだ……

私のこと  
助けよう  
として



伊藤君、我慢してるの  
つらいでしょ？

無理やり  
あの媚薬  
飲んだん  
でしょ？



伊藤君  
あのね…

私経験は  
ないけど  
こんな私  
でも

伊藤君の  
役に立てる  
かしら？

えっ、  
奈々ちゃん

んっ…

いやっ…今の  
鈴木さんは  
きつと媚薬  
の影響も  
あるはず  
だから…







ん.....



んあ.....



んん.....



んっ.....

んっ.....

んっ!







あー!!

んあー!!

い、伊藤君...  
もう少し優しく...  
お、お願い...

あー!!  
あー!!

あー  
あー

あー!!

あー!!

あー!!  
あー!!



痛い!  
すごく痛い!

Tixi Tixi!

Gai!



伊藤君  
ほんとに痛い!!

あー!  
あー!!

Tixi

Tixi



んああー

いい、伊藤君  
大丈夫?

伊藤君……  
どうしたの?

急にこんなに  
硬くなつて  
ちやつて

あっ!



あっ!  
ああ!





あっ！

これは…

ジュジュ



ま、まだ  
続けるの？

あー！！

ゴキウゴ

もっと激しく  
なった

でも…

あっ!!

さつきより  
痛くないかも

あっ!!  
ああ!!

ああっ!!

なんだか、  
ちよつと  
気持ちよく  
なってきた…

あっ!!

あっ!!

本当に  
気持ちいい…





んあー

んあー

すごい気持ち  
いいー!

んあー

んあー

んあー

んあー

すごい!

んあー

んあー

んあー



ん  
ああ♡

ん  
ああ♡

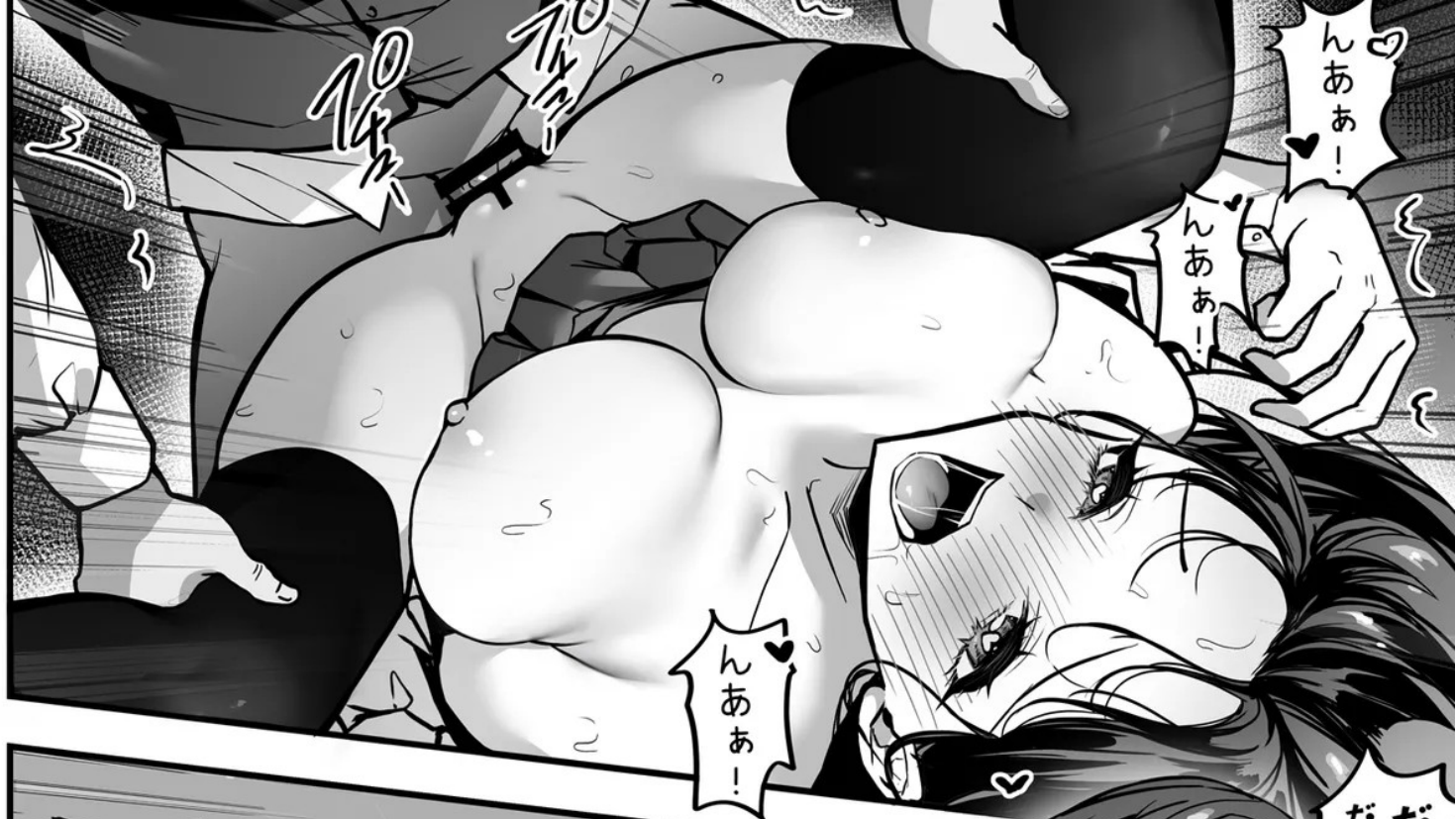
ん  
ああ♡

もっと  
欲しい!

ん  
あ!

もう自分が  
誰なのか  
忘れそう!

ん  
あ!



んああ!

んああ!

んああ!

だめ...!



んああ...

うっ  
うあ...

もう...  
いきそう...!

んあああああ...



あぁっ♡

あぁー♡

70  
42♡

あぁっ♡

70  
42♡

あぁっ♡

70  
42♡



はあ...  
はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

な、奈々ちゃん  
.....



伊藤君?  
意識もどって  
きたか?



あつ!しまった  
中に出し  
ちやった...

あ.....



うん...  
ほんとに...  
ごめん



さつき俺、自分でも  
どうしてあんなことを  
したのか分からなくて

急に体が言うこと  
をきかなくなつて  
自分でも止められ  
なくて乱暴なことを  
してしまった.....



やあっー！

まだ少し  
流れ出てきてる

いやあー！  
ほんと大変！



でも……私、  
妊娠したり  
しないよね？

今すぐ避妊薬  
を飲めば  
まだ間に合う  
はずだよね？

心配だな

お願いだから……  
妊娠だけはしないで……



10年

あっ！  
伊藤君……？

……きつと  
疲れちゃつ  
たんだね……

あっ！

君たち  
ずるいぞ

私がいけない隙に  
楽しみやがって

あっ……  
ごめん



その後  
しばらくの間

意外なことに、  
田中先輩はもう  
俺に絡んでくる  
ことはなくむしろ…

ははっ、  
お前って本当に  
面白いやつだな

それにお前のあの  
時の様子である人の  
ことを思い出したよ

?

とにかく

あいつにお前を  
会わせてみたいな

また会いに  
来るよ

いったい  
どういう  
ことだ……

……

まあ  
別にいいか

僕もそんな訳の  
分からないことを  
考えている  
暇はない

今の僕はとにかく  
毎日が忙しい

というのも…

ごめんね

今日は少し  
遅れちゃった

伊藤君、  
来てくれたのね

ふんっ、今回はもう  
こっそり二人で  
楽しむなんてダメよ

じゃあ、  
始めましょう

あとがき:

昨年末に、もう少し短めの作品を出すつもりでしたが、  
気がつけばこんなにページ数が増えてしまいました。  
その結果、作品の投稿がここまでずれ込んでしまい、  
大変申し訳なく思っております。

今回の作品につきましても、  
ぜひ皆様に読んでいただき、  
皆様からのご感想をととも  
楽しみにしております。

コメントなどで  
お聞かせいただけたら  
幸いです。

このあとの展開も、  
ぜひ楽しみに待っていて下さい!



ゴムゴム